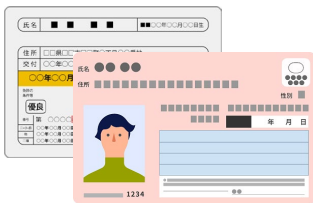


事業概要【書かない窓口整備事業】

自治体名	群馬県桐生市	人口	103,139人	事業費	16,370千円
事業概要	各種手続きにおいて、窓口ごとに氏名、住所等を何度も申請書へ記入させている状況であり、市民の負担及び窓口の混雑につながっている。ライフイベントごとの手続きやマイナンバー更新手続きにおいて、マイナンバーカードや運転免許証から情報を読み取り、申請書へ自動出力するシステムを導入し、申請者の利便性向上及び業務効率化による窓口の混雑緩和並びにサービスレベルの平準化を図る。これにより、誰一人取り残さない、書かない・迷わない・待たない窓口を実現する。				
具体サービス	【申請書作成支援システム】 ・マイナンバーカードや運転免許証の本人確認書類の表面記載事項を読み取り、申請書へ自動入力する機能 ・申請者からの聞き取りにより申請書を作成する機能 ・ライフイベントに合わせた必要な手続きを示してくれるナビゲーション機能 ・複数申請書を一括で作成する機能 ・窓口横断的なワンスオンリー機能 ・スマートフォンで事前申請書作成機能 【申請書作成支援システム（マイナンバー手続き用）】 マイナンバーカードから情報を読み取り、電子証明書更新申請書等に氏名/住所等の必要事項を出力し、申請者自身で記載する項目を一部省略可能とする。 ①マイナンバーカードや運転免許証を読み取り  ②簡単なシステム操作で  ③自動出力された申請書が完成  「書かない」 「迷わない」 「待たない」 				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①書かない窓口の利用割合 ②書かない窓口（マイナンバー手続き用）の利用割合 【アウトカム指標（成果指標）】 ①書かない窓口の利用者満足度 ②書かない窓口（マイナンバー手続き用）の利用者満足度				